

研究活動一覽

(令和5年度)

「研究活動一覽」は、当研究所員の研究活動と研究内容や関心分野を、読者の皆様に提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては、直接担当研究員までお問い合わせください。

①研究論文および雑誌記事等

1. 学会誌

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
桑原田智之	EU経済社会の持続可能性確保に向けたイニシアティブの実現への展望と日本への含意：農業・食料分野を事例として	日本EU学会年報	43	2023.5
船津崇 菊地昌弥	準市場型流通システムにおけるサプライチェーンの強みとその背景—JA全農青果センターの機能と組織に着目して—	農業市場研究	32 (1)	2023.6
駒ヶ嶺光 法理樹里 松下京平 深町加津枝	小学生時の自然体験とその後の環境意識の関係	日本緑化工学会誌	49 (1)	2023.8
松久勉	書評 澤田守著『農業労働力の変容と人材育成』	農業経済研究	95 (2)	2023.9
五艘みどり 國井大輔 平形和世 山田耕生	ルーラルツーリズム推進組織の持続的運営に向けた組織間連携のあり方—オーストラリアにおける聞き取り調査をもとに—	観光研究	35 (1)	2023.9
直江秀一郎	農福連携をルールと実務という視点から眺めてみよう	職業リハビリテーション	37 (1)	2023.9
橋詰登 橋口卓也	特集にあたって (特集：農業構造変動の急展開：その実相と要因—2020年農業センサスの分析から—)	農業問題研究	54 (2)	2023.10
曲木若葉	水田農業における農業構造変動とその地域性：組織経営体による常雇いの導入状況に着目して (特集：農業構造変動の急展開：その実相と要因—2020年農業センサスの分析から—)	農業問題研究	54 (2)	2023.10
平林光幸	都府県における稲作経営体の動向—集落営農組織の経営展開を中心に— (特集：農業構造変動の急展開：その実相と要因—2020年農業センサスの分析から—)	農業問題研究	54 (2)	2023.10
吉田真悟	Effects of Sustainability Practices on Farm Continuity in Urban Agriculture: From the Creating Shared Value Perspective	Sustainability	15 (21)	2023.10
岡江恭史	書評 竹内郁雄編著『ベトナムにおける「共同体」の存在と役割—現代ベトナム農村開発論』	アジア研究	69 (4)	2023.10

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
土居拓務	"The Economy" Unit8を活用した経済教育に関する考察	経済教育	42	2023.11
八木浩平 張馨元 林瑞穂 丸山優樹 李冠軍 樋口倫生	中国上海市での日本産和牛への消費者評価 —霜降り肉と赤身肉を評価する消費者層の異質性—	農林業問題研究	59 (4)	2023.12
土居拓務	北海道林業の規模の経済性と市場集中度を比較考慮したK-指標の理論精緻化に向けた事例研究	九州経済学会年報	61	2023.12
楠戸建 日田アトム 橋詰登	中山間地域等直接支払における1集落1協定の变化とその要因—広域化と農業集落の状況を踏まえた分析—	農業経済研究	95 (3)	2023.12
山形巧哉 法理樹里	農村計画学会 2023年度春期シンポジウム活動報告「デジタルと、なにか」	農村計画学会誌	42 (3)	2023.12
法理樹里 田口太郎 岩崎亘典	農村計画学会 2023年度春期シンポジウム活動報告「先進事例報告・論点整理」	農村計画学会誌	42 (3)	2023.12
曲木若葉	「北東北」における今日の低賃金層の形成と農業構造：青森県五所川原市を事例に	歴史と経済	66 (2)	2024.1
丸山優樹 Taha Lahrech 柏木健一 Noureddine Ibnezzyn	Consumer Preferences for Functionality of Vegetable Oils in Japan: A Case Study of Edible Argan Oil	Journal of Arid Land Studies	34 (S)	2024.2
吉田真悟 國井大輔 平林光幸 佐藤洋介 日田アトム	日本における農地集約の実態と関連要因—農地の位置および耕作者情報を用いた農地団地化率に基づいて—	地域学研究	53 (2)	2024.2
井草剛 土居拓務 水野勝之	地域産業分析比較計量経済モデルの開発—地域鉄鋼業（浦安市、名古屋市、松山市）の比較を通して—	地域経済学研究	45・46	2024.2
八木浩平 高田晋史 船津崇 松原豊彦	輸入菜種のフードシステムの構造論的分析—我が国の安定的な油糧種子調達に向けて—	フードシステム研究	30 (3)	2024.2
小泉達治 三石誠司	座長解題 リスク・不確実性が増大する世界食料市場とフードシステム—食料の安定的な調達に向けて—	フードシステム研究	30 (3)	2024.2
小泉達治 古橋元	農産物・食品の輸出制限的措置が世界のフードセキュリティに与える影響と政策対応	フードシステム研究	30 (4)	2024.3
小泉達治	Impacts of Decreasing Ukrainian Wheat Supply, Agricultural Investments, and Labor Force on Global Wheat Market	Japanese Journal of Agricultural Economics	26	2024.3
若松宏樹 丸山優樹	Consumer Preference for Fisheries Improvement Project: Case of Bigeye Tuna in Japan	Sustainability	16 (6)	2024.3

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
船津崇 田中淳志 菊地昌弥 植村悌明	企業連携型CSAのメリットと継続要件— 流通システムと会員ニーズに着目して—	農業市場研究	32 (4)	2024.3

2. 当研究所出版物での成果発表

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
林 岳	国際バイオエネルギー・パートナーシップ の活動の変遷—これまでの成果と今後の方向性—	農林水産政策研究	早期公開 2024-1	2024.3
田中淳志	プロジェクト資料の課題と構成	ICT活性化プロジェクト【イノベーション】研究資料 ICTの活用や地域 資源の利用による農村イノベーション に関する研究	1	2022.3
平形和世	遠野市の取組：ICTを活用した健康づくり 活動	ICT活性化プロジェクト【イノベーション】研究資料 ICTの活用や地域 資源の利用による農村イノベーション に関する研究	1	2022.3
田中淳志 國井大輔	京丹後市の取組：ICTを活用した買い物、 農漁業、移住、観光の取組	ICT活性化プロジェクト【イノベーション】研究資料 ICTの活用や地域 資源の利用による農村イノベーション に関する研究	1	2022.3
佐々木宏樹 平原誠也 松山普一 森田浩史 鈴木貴裕	モバイルアプリを活用した地域貢献活動の 見える化—宮崎県綾町における「AYA SCORE」の取組—	ICT活性化プロジェクト【イノベーション】研究資料 ICTの活用や地域 資源の利用による農村イノベーション に関する研究	1	2022.3
田中淳志	まとめ：MLPによる農村イノベーション の検証	ICT活性化プロジェクト【イノベーション】研究資料 ICTの活用や地域 資源の利用による農村イノベーション に関する研究	1	2022.3
田中淳志	欧州連合におけるスマートヴィレッジの取 組	ICT活性化プロジェクト【イノベーション】研究資料 ICTの活用や地域 資源の利用による農村イノベーション に関する研究	1	2022.3
羽村康弘	EUの農産物貿易政策等の方向性について の政治的要因等の検討	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 食料需給] 研究資料 令和4年度カン トリーレポート：EU, ドイツ, ロシ ア・ウクライナ	1	2023.3
桑原田智之	EUの新たな共通農業政策—持続可能な食 料システムへの移行に向けた新たな政策展 開—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 食料需給] 研究資料 令和4年度カン トリーレポート：EU, ドイツ, ロシ ア・ウクライナ	1	2023.3
飯田恭子	ドイツにおける持続可能性への配慮と食料 消費の変化	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 食料需給] 研究資料 令和4年度カン トリーレポート：EU, ドイツ, ロシ ア・ウクライナ	1	2023.3
長友謙治	ロシア・ウクライナ侵攻の長期化と世界 食料需給への影響—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 食料需給] 研究資料 令和4年度カン トリーレポート：EU, ドイツ, ロシ ア・ウクライナ	1	2023.3

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
井上荘太郎	タイー1次産業の相対所得率の推移と農業政策の関連―	プロジェクト研究 [主要国農業政策・食料需給] 研究資料 令和4年度カントリーレポート：タイ、ベトナム、中国、インド、アフリカ、セネガル	2	2023.3
岡江恭史	ベトナム―コメ輸出大国をとりまく国際情勢と国内事情―	プロジェクト研究 [主要国農業政策・食料需給] 研究資料 令和4年度カントリーレポート：タイ、ベトナム、中国、インド、アフリカ、セネガル	2	2023.3
百崎賢之	中国―習政権三期目のスタート、大豆・油料作物生産強化で食糧安全保障強化へ―	プロジェクト研究 [主要国農業政策・食料需給] 研究資料 令和4年度カントリーレポート：タイ、ベトナム、中国、インド、アフリカ、セネガル	2	2023.3
草野拓司	インドーロシア・ウクライナ紛争による食料安全保障への脅威と政策対応―	プロジェクト研究 [主要国農業政策・食料需給] 研究資料 令和4年度カントリーレポート：タイ、ベトナム、中国、インド、アフリカ、セネガル	2	2023.3
丸山優樹	セネガル―国産米の増産に向けた取組に着目して―	プロジェクト研究 [主要国農業政策・食料需給] 研究資料 令和4年度カントリーレポート：タイ、ベトナム、中国、インド、アフリカ、セネガル	2	2023.3
田澤裕之	アルゼンチン―我が国の食料輸入先国多角化の視点から―	プロジェクト研究 [主要国農業政策・食料需給] 研究資料 令和4年度カントリーレポート：ブラジル、アルゼンチン	3	2023.3
古橋元 小泉達治 伊藤暢宏	2032年における世界の食料需給見通しの概要―経済減速による懸念―	プロジェクト研究 [主要国農業政策・食料需給] 研究資料 令和4年度カントリーレポート：世界食料需給分析	4	2023.3
小泉達治	ロシアによるウクライナ侵攻が世界のフードセキュリティに与える影響と政策対応	プロジェクト研究 [主要国農業政策・食料需給] 研究資料 令和4年度カントリーレポート：世界食料需給分析	4	2023.3
橋詰登	2020年農業センサスの分析視角	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
平林光幸	都府県における水田作経営体の現状と課題	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
松久勉	減少が続く中での農業労働力の変容と経営作目別の特徴	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
佐藤真弓	家族経営における女性の農業参加	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
曲木若葉	土地利用からみた農業構造変動とその地域性―組織経営体での常雇いの導入状況に着目して―	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
大橋めぐみ	農業生産関連事業の展開に関する分析	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
楠戸建	有機農業の実施状況に関する分析―農業経営体の規模との関連性に焦点を当てて―	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
小柴有理江	野菜作における農業経営体の変化と経営展開	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
大橋めぐみ	肉用牛経営に関する分析―和牛飼養経営体を中心に―	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
吉田真悟	都市・都市近郊農業における構造変化と立地別の特徴	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
平形和世	農業集落の機能及び諸活動の動向に関する分析	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
橋詰登	2020年センサスにみる構造変動の特徴と展開方向	農業・農村構造プロジェクト【センサス分析】研究資料 激動する日本農業・農村構造―2020年農業センサスの総合分析―		2023.12
内藤恵久	はじめに	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用と消費者の評価	1	2024.1
内藤恵久 山本祥平 若松宏樹 船津崇	GI製品の付加価値向上に向けた取組に関する分析	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用と消費者の評価	1	2024.1
大橋めぐみ 飯田恭子 菊島良介 大呂興平	GI制度の認知やGI製品の消費に影響する要因の分析	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用と消費者の評価	1	2024.1
伊藤暢宏 八木浩平 石田貴士 菊島良介	制度情報や産地の認知度等がGIマークの消費者評価に与える影響	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用と消費者の評価	1	2024.1
石田貴士 伊藤暢宏 八木浩平 菊島良介	果物の購入用途別のGIマークの消費者評価の検討	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用と消費者の評価	1	2024.1
飯田恭子 大橋めぐみ	ドイツの地域ブランド牛肉における認証制度等の活用を通じた品質情報の発信	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用と消費者の評価	1	2024.1
内藤恵久	GI制度による持続可能な開発目標（SDGs）への貢献に関する分析	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用と消費者の評価	1	2024.1
内藤恵久	知的財産の活用による競争力強化に関する分析	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用と消費者の評価	1	2024.1

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
内藤恵久	おわりに	食料プロジェクト【知財ブランド】研究資料 地域ブランド・知的財産の活用 の進展と消費者の評価	1	2024.1
小柴有理江	農福連携の地域的な推進と参加主体の特徴 —長野県「農業就労チャレンジ事業」参加者のアンケート調査結果から—	連携研究スキームによる研究【農福連携】研究資料 農福連携の地域経済・社会への効果と効果的な発揮に関する研究—地域的な展開とその支援策—	2	2024.3
草野拓司	JAによる農福連携の取組方法の要点と意義—JAによる雇用および作業請負依頼の事例を通して—	連携研究スキームによる研究【農福連携】研究資料 農福連携の地域経済・社会への効果と効果的な発揮に関する研究—地域的な展開とその支援策—	2	2024.3
直江秀一郎	農福連携に関する規定の解釈が法人にもたらす効果について—農地の権利取得を中心に—	連携研究スキームによる研究【農福連携】研究資料 農福連携の地域経済・社会への効果と効果的な発揮に関する研究—地域的な展開とその支援策—	2	2024.3
飯田恭子 藤田義紀	日本とドイツにおける農福連携を通じたインクルージョン	連携研究スキームによる研究【農福連携】研究資料 農福連携の地域経済・社会への効果と効果的な発揮に関する研究—地域的な展開とその支援策—	2	2024.3
平林光幸	センサス分析シリーズNo.1 大規模水田作経営体に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	113	2024.5
村上智明	私たちはどのような価値を感じて食品を購入しているのか？—フードバリューによる消費者行動の研究動向—	農林水産政策研究所レビュー	113	2024.5
桑原田智之	ブックレビュー 『現実からまなぶ国際経済学』 伊藤萬里・田中鮎夢 著	農林水産政策研究所レビュー	113	2024.5
松久勉	センサス分析シリーズNo.3 農業労働力に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	114	2023.7
佐藤真弓	センサス分析シリーズNo.4 女性の農業参加に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	114	2023.7
平形和世	岩手県遠野市におけるICTを活用した健康づくり活動の発展要因	農林水産政策研究所レビュー	114	2023.7
古橋元 小泉達治 伊藤暢宏	2032年における世界の食料需給見通し—中長期的に穀物の実質価格は低下—	農林水産政策研究所レビュー	114	2023.7
百崎賢之	中国の食糧安全保障—「油瓶の中身」もで きるだけ自力で—	農林水産政策研究所レビュー	114	2023.7
日田アトム	直接支払いの受給金額格差と再分配効果に 関する国際的研究動向	農林水産政策研究所レビュー	114	2023.7
玉木志穂	ブックレビュー 『習慣と脳の科学 どう しても変えられないのはどうしてか』(ラッセル・A・ボルドラック著)	農林水産政策研究所レビュー	114	2023.7
曲木若葉	センサス分析シリーズNo.5 農地利用に 関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	115	2023.9
大橋めぐみ	センサス分析シリーズNo.6 農業生産関 連事業の展開に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	115	2023.9

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
國井大輔	多様なステークホルダーによる地域づくり —京都府京丹後市A地区の事例—	農林水産政策研究所レビュー	115	2023.9
須田文明	フランス農政が直面する課題：有機農業と 畜産を例に	農林水産政策研究所レビュー	115	2023.9
小泉達治	世界食料需給見通しに関するレビュー	農林水産政策研究所レビュー	115	2023.9
佐藤孝一	ブックレビュー 『話し合いが変わる。地 域でアクションリサーチ』（平井太郎著）	農林水産政策研究所レビュー	115	2023.9
楠戸建	センサス分析シリーズNo.7 有機農業に 関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	116	2023.11
小柴有理江	センサス分析シリーズNo.8 野菜作経営 の経営展開に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	116	2023.11
田中淳志	京丹後市A地区まちづくりアンケートに見 る非定住要因の分析	農林水産政策研究所レビュー	116	2023.11
小泉達治	ロシアによるウクライナ侵攻が世界のフード セキュリティに与える影響と政策対応	農林水産政策研究所レビュー	116	2023.11
若松宏樹 丸山優樹	「持続可能な漁業管理」は日本で付加価値 となり得るか？メバチマグロを例に	農林水産政策研究所レビュー	116	2023.11
服部麻子	フランスの醸造用ぶどう収穫期における季 節労働者不足	農林水産政策研究所レビュー	116	2023.11
後藤正憲	ブックレビュー 『オーガニック 有機農 法、自然食ビジネス、認証制度から産直市 場まで』（ロビン・オサリバン著）	農林水産政策研究所レビュー	116	2023.11
大橋めぐみ	センサス分析シリーズNo.9 肉用牛経営 に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	117	2023.11
吉田真悟	センサス分析シリーズNo.10 都市・都 市近郊農業に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	117	2023.11
佐々木宏樹	モバイルアプリを用いた「ソーシャルスコ ア」導入が農村地域へ及ぼす影響—宮崎県 綾町の事例—	農林水産政策研究所レビュー	117	2023.11
後藤正憲	門戸を閉ざす穀物輸出大国ロシア	農林水産政策研究所レビュー	117	2024.1
三宅良尚	有機農業の普及・実践に向けた「知識」に 関する国際文献レビュー	農林水産政策研究所レビュー	117	2024.1
佐藤孝一	センサス分析シリーズNo.11 中山間地 域農業に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	118	2024.3
平形和世	センサス分析シリーズNo.12 農業集落 に関する分析から	農林水産政策研究所レビュー	118	2024.3
田中淳志	欧州連合におけるスマートヴィレッジの取 組	農林水産政策研究所レビュー	118	2024.3
百崎賢之	中国食糧安全保障法成立—習路線を徹底し 国家安全を確保—	農林水産政策研究所レビュー	118	2024.3

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
桑原田智之	EUにおける環境持続可能性向上に関する政策と研究動向	農林水産政策研究所レビュー	118	2024.3
梶脇利彦	ブックレビュー 『好循環のまちづくり!』 枝廣 淳子 著	農林水産政策研究所レビュー	118	2024.3

3. 学術的機関誌・雑誌、その他各種雑誌での成果発表

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
田中淳志	田園回帰による地方移住は農村コミュニティを維持できるのか《1》	週刊農林	2512	2023.5
田中淳志	田園回帰による地方移住は農村コミュニティを維持できるのか《2》	週刊農林	2516	2023.6
小泉達治	米国農務省・食料需給中長期見通しの概要—今後の穀物等価格は下落する見通し—	Agrio	455	2023.6
小泉達治	「OECD-FAO農業見通し2023-2032」の概要	Agrio	461	2023.7
田中淳志	田園回帰による地方移住は農村コミュニティを維持できるのか《3》	週刊農林	2518	2023.7
佐藤大樹 土居拓務	Case study of the effect of 'goldfish scooping' at festivals in attracting crowds.	明治大学経済教育研究センター ワーキングペーパー	19	2023.8
土居拓務 佐藤大樹	神社仏閣の“御守”開発における計量分析およびテキスト分析の活用—浦幌神社の自転車交通安全神徳宣揚の事例—	明治大学経済教育研究センター ワーキングペーパー	20	2023.9
直江秀一郎 義平大樹 小泉隆文	北海道における農福連携の中間支援組織の在り方に関する一考察	北農	90 (4)	2023.10
佐々木宏樹	カーボンニュートラルに向けた農業とワイン生産	日本醸造協会誌	118(10)	2023.10
望月美希 岩崎沙矢佳 吉田真悟 石田一喜	都市農業に関する意見交換会・座談会—ポスト「2022年問題」の都市農業—都市農業の継承に向けて	JAまちづくり資産管理情報	344	2023.11
小泉達治	OECD-FAO農業見通し2023-32の概要	砂糖類・でん粉情報	2023.11	2023.12
田澤裕之	アルゼンチンの農業と課題—わが国の食料安定供給に資するグローバル・サウスへの関与—	国際農林業協力	46 (3)	2023.12
直江秀一郎 義平大樹 小泉隆文	十勝管内における農福連携の特徴と今後の方向性についての—考察	北農	91 (1)	2024.1
草野拓司	農作業請負を仲介するJA静岡市（「JAによる農福連携」第一回）	日本農業新聞	2024.01.31	2024.1

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
草野拓司	障害者を雇用するJAながさき県央（「JAによる農福連携」第二回）	日本農業新聞	2024.02.14	2024.2
草野拓司	特例子会社で雇用するJAぎふ（「JAによる農福連携」第三回）	日本農業新聞	2024.02.28	2024.2
高橋祐一郎	激変する日本産ホタテガイの輸出	養殖ビジネス	61（2）	2024.2
吉田真悟	データで見る労働力不足の現状と人的資源管理の役割	養鶏の友	744	2024.2
丸山優樹	西アフリカ地域における国産米増産による食料安全保障強化に向けた消費者ニーズの重要性	国際農林業協力	46（4）	2024.3
水野勝之 河合芳樹 土居拓務	情報サービス業の伸び悩みを示す市場構造一規模に関して大きく収獲逓増する産業に関する考察一	明大商学論叢	106（2）	2024.3

4. 学術的単行本での成果発表

著者名 (共著者を含む)	表 題	発行所等		発表年月
土居拓務	浦幌の林業	水野勝之編著『地方創生読本一北海道浦幌町編一』（五紘舎）		2023.3
吉田真悟	都市農地の保全に向けた貸借及び創出事業の役割と課題	（一社）東京都農住都市支援センター『農業まちづくり研究会 令和4年度報告書』		2023.4
吉田真悟	都市農地賃借円滑化法を活用した市街化区域内の新規就農事例	（一社）東京都農住都市支援センター『農業まちづくり研究会 令和4年度報告書』		2023.4
佐藤真弓	移住者：パッケージ化される農村移住	渡邊悟史・芦田裕介・北島義和編著『オルタナティブ地域社会学入門「不気味なもの」から地域活性化を問いなおす』（ナカニシヤ出版）		2023.4
渡邊悟史 北島義和 芦田裕介 金子祥之 佐藤真弓	不気味なもの：ホームに生きる人々の二重性の経験	渡邊悟史・芦田裕介・北島義和編著『オルタナティブ地域社会学入門「不気味なもの」から地域活性化を問いなおす』（ナカニシヤ出版）		2023.4
水野勝之 土居拓務 本田知之 井草剛	花きの計量経済分析	三恵社		2023.5
土居拓務	浦安市の伝統「ベカ舟」を伝える木育の事例	水野勝之編著『地方創生読本一千葉県浦安市編一』（五紘舎）		2023.5
吉田真悟	日本の都市農業および分析対象地域の概要	八木洋憲、吉田真悟編著『都市農業の持続可能性』（日本経済評論社）		2023.7
吉田真悟	都市農業の多様な取り組みと立地条件	八木洋憲、吉田真悟編著『都市農業の持続可能性』（日本経済評論社）		2023.7

著者名 (共著者を含む)	表 題	発行所等		発表年月
吉田真悟 八木洋憲	継続可能な都市農業経営の特徴と今後の展望	八木洋憲, 吉田真悟編著『都市農業の持続可能性』(日本経済評論社)		2023.7
水野勝之 土居拓務	負効率の経済学—マイナスからプラスを生む思考のすすめ	昭和堂		2023.8
水野勝之 楠本眞司 土居拓務 本田知之	変革と共存の現代経済史<日米中の経済力学を解き明かす>	中央経済社		2023.8
小泉達治	Agricultural Investment Impact on Global Rice and Wheat Markets under Climate Change	Cambridge Scholars Publishing		2023.9
水野勝之 土居拓務 鈴木均	すばらしい未来に向けた環境予想—専門家30名による明日へのヒント—	創成社		2023.9
後藤正憲	景観の物語を語る—住まうことの重層性	河合洋尚・松本雄一・山本睦編『景観で考える—人類学と考古学からのアプローチ』(臨川書店)		2023.12
佐藤真弓	教育への活用	『地域資源活用』(実教出版)		2024.1
佐藤真弓	教育への活用	『地域資源活用 教授用指導書』(実教出版)		2024.2
曲木若葉	地域労働市場の構造転換と農家労働力の展開—長野県宮田村35年間の事例分析	山崎亮一・新井祥穂・氷見理編『伊那谷研究の半世紀—労働市場から紐解く農業構造』(筑波書房)		2024.2
張馨元 八木浩平 林瑞穂 丸山優樹	ブラジルにおける大豆生産の現状と大豆生産者の営農意識	張馨元・八木浩平・林瑞穂編著『大豆の政治経済学：フードレジームの視点から』(筑波書房)		2024.3

②口頭発表および講演

1. 学会報告

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
伊藤紀子 丸山優樹	ケニアにおける食料消費の変化：ムエアとナイロビの調査から	日本アフリカ学会第60回学術大会	2023.5.13
三宅良尚	陸前丘陵における地域水田経営集積の一展開	東北地理学会	2023.5.20
丸山優樹 伊藤紀子 Mandiaye Diagne	持続的なコメ生産に対する消費者選好の評価ーセネガルを事例にー	日本沙漠学会第34回学術大会	2023.5.27
丸山優樹	セネガル川氾濫原での新規農地開発に基づく食料安全保障の改善に向けたコメ消費者趣向調査	日本沙漠学会第34回学術大会	2023.5.27
楠戸建	有機農業を実施する経営体のJAS取得状況と経営体の特徴ー秋田県における農林業センサス経営体個票を用いてー	農業情報学会2023年度年次大会	2023.5.28
小泉達治 三石誠司	リスク・不確実性が増大する世界食料市場とフードシステムー食料の安定的な調達に向けてー	2023年度日本フードシステム学会大会 シンポジウム座長解題	2023.6.10
八木浩平 高田晋史 船津崇 松原豊彦	我が国の油糧種子調達における課題と展望ー輸入菜種のフードシステムの構造論的分析からー	2023年度日本フードシステム学会大会 シンポジウム	2023.6.10
小泉達治 古橋元	農産物・食品の輸出制限的措置が世界のフードセキュリティに与える影響と政策対応	2023年度日本フードシステム学会大会 個別報告	2023.6.11
船津崇 菊地昌弥 合掌智宏 熊本信吾	地方の農産物直売所における販路の広域化と継続要件ー卸売機能を活用した首都圏業務向け出荷のケーススタディー	2023年度日本フードシステム学会大会 個別報告	2023.6.11
丸山優樹 玉木志穂 船津 崇	中山間地域における移動販売サービスに対する高齢者選好の評価ーベスト・ワースト・スケーリングによる接近ー	2023年度日本フードシステム学会大会 個別報告	2023.6.11
田中淳志	A市まちづくりアンケート調査結果に見る住民の非定住意思要因の分析	日本地域政策学会 第22回全国研究【東京】大会	2023.7.8
船津崇 田中淳志 菊地昌弥 植村悌明	CSAにおける企業連携のメリットと継続要件ー兵庫県神戸市・BIO CREATORSのケーススタディー	日本農業市場学会 2023年度大会 個別報告	2023.7.9
土居拓務	Use of surplus analysis in the evaluation of small -scale social contribution projects-Based on the actual case study of Red-Spruce research through industry-academia collaboration-	Korea Economic Education Association 2023 Summer Conference	2023.8.24
直江秀一郎 義平大樹 小泉隆文	農福連携の中間支援組織の在り方に関する一考察	日本職業リハビリテーション学会第50回かながわ大会	2023.8.25

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
若松宏樹 丸山優樹	持続可能な漁業管理に対する日本の消費者の補償受容額：仮想評価法による分析	国際漁業学会2023年度大会	2023.8.27
國井大輔 吉田真悟 伊藤暢宏 丸山優樹 林岳	写真を活用した農村景観の評価～福井県池田町の米づくりを事例に～	2023年度農業農村工学会愛媛大会	2023.8.30
佐々木宏樹 伊藤暢宏	Effect of Personalised Nudge in Promoting Vegetable Consumption: Evidence from a Natural Field Experiment using Purchase Receipt Data	XVII European Association of Agricultural Economists Congress (ヨーロッパ農業経済学会)	2023.8.30
山本祥平	Does Delay in the Authorization Period of Novel Food Products under Regulation 2015/2283 Depend on the Technology Used?	XVII European Association of Agricultural Economists Congress (ヨーロッパ農業経済学会) (Poster Session)	2023.8.30
伊藤暢宏 村上智明	Is Demand Price Elasticity Geographically Different? Effects of Retailer Competitive Environment and Search Behaviour on Staple Food Purchases	XVII European Association of Agricultural Economists Congress (ヨーロッパ農業経済学会)	2023.9.1
村上智明 伊藤暢宏 丸山優樹	Danger Past, and God Forgotten? Shift of Food Values During the COVID-19 Pandemic in Japan	XVII European Association of Agricultural Economists Congress (ヨーロッパ農業経済学会)	2023.9.1
日田アトム	Effect of Community-based Payment on Inequality of Government Payments	XVII European Association of Agricultural Economists Congress (ヨーロッパ農業経済学会)	2023.9.1
楠戸建 日田アトム 田中淳志	環境保全型農業を行う経営体の農薬・化学肥料削減水準の変化とその要因ー福岡県の2010年2015年農林業センサス経営体個票を用いてー	2023年度食農資源経済学会第17回大会	2023.9.3
林岳	農業における環境と経済の両立を考える	令和5年度日本農業経営学会研究大会	2023.9.9
丸山優樹 林瑞穂	大豆生産者の環境意識に関する評価：ブラジルのパラナ州を事例に	令和5年度日本農業経営学会研究大会	2023.9.10
吉田真悟	農地貸借及び農地創出が都市農地の保全に果たす役割	令和5年度日本農業経営学会研究大会	2023.9.10
平口嘉典 中村勝則 尾中謙治 草野拓司 福田竜一 楠戸建 寺林暁良	農村RMOにおける正統性獲得プロセスに関する考察ー島根県安来市えーひだカンパニー株式会社の事例ー	令和5年度日本農業経営学会研究大会	2023.9.10
林岳 國井大輔 佐藤真行	Physical metrics for recreation related ecosystem services and the use of mobile big data for valuation of the services from free-access open spaces	29th London Group on Environmental Accounting	2023.9.12
土居拓務 井草剛 水野勝之	浦安市・名古屋市・松山市の鉄鋼業における規模の経済性・限界シェア・質的指数の比較	日本経済学会2023年度秋季大会ポスター報告（ポスターセッション（地域と経済））	2023.9.16
井草剛 水野勝之 土居拓務	コロナ禍と年次有給休暇に関する一考察	日本経済学会2023年度秋季大会ポスター報告（ポスターセッション（労働））	2023.9.16

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
林岳	持続可能な農業とこれからの資源循環	第26回水環境学会シンポジウム	2023.9.20
高橋祐一郎	日本産ホタテガイの中国における需要に関する考察	令和5年度日本水産学会秋季大会	2023.9.21
平形和世 五艘みどり 山田耕生 國井大輔	ルーラルツーリズムを支える人材育成制度ーオーストリアとイタリア南チロルの事例ー	日本農村生活学会第71回大会	2023.10.1
佐々木宏樹 横尾英史 久保雄広 國井大輔	Green Nudge Messages and Information- Collection Behavior of Wineries: Field Experiments in Japan	環境経済・政策学会2023年大会	2023.10.1
月岡忠 佐藤大樹 土居拓務 森永陽子 木村将吾	老舗和菓子屋（桔梗屋）イベント開催等による山梨県への経済効果の実証と検証	経済教育学会第39回 全国大会	2023.10.1
月岡忠 井上直 土居拓務 本田知之 本多真理 我那覇咲希	老舗の永續が地域経済発展に果たす役割	経済教育学会第39回 全国大会	2023.10.1
川上泰昌 土居拓務 本田知之	地域イノベーションの受け入れに関する考察：道南地域の林業を事例として	経済教育学会第39回 全国大会	2023.10.1
山根史博 松下京平 法理樹里	計量テキスト分析による食生活研究の可能性と課題	日本食生活学会第67回大会	2023.10.7
若松宏樹	Transition of consumer preferences for seafood sustainable fisheries in Japan	PICES Annual Meeting	2023.10.27
日田アトム 田中淳志	我が国における有機農産物等の消費者のセグメントー人口動態的属性に注目した先行研究レビューー	第73回地域農林経済学会大会	2023.10.28
浅井真康	有機農業の普及・拡大に向けたデンマークの政策的アプローチ	第73回地域農林経済学会大会	2023.10.28
松原伶奈 赤堀弘和 日田アトム 澤内大輔 増田清敬 山本康貴	日本の稲作経営におけるエネルギー効率と経営規模	システム農学会2023年度大会	2023.11.11
國井大輔 日田アトム 船津崇 四方涼平	筆ポリゴンを活用した秋播き小麦ブロックローテーションの作付け状況の経年的把握	システム農学会2023年度大会	2023.11.11
田中淳志 三宅良尚 植村悌明 土居拓務	自伐林業及び自伐型林業に関する自治体施策及び取組状況：全国都道府県・市町村担当者アンケートから	林業経済学会2023年秋季大会	2023.11.25

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
水野勝之 河合芳樹 土居拓務	情報サービス業から考える日本の産業構造 ー規模に関して大きく収獲逡増する産業に 関する考察ー	九州経済学会第73回大会	2023.12.2
土居拓務 本田知之 佐藤大樹	日本林業への投資価値に関する経済分析 ー約半世紀までを遡ってー	九州経済学会第73回大会	2023.12.2
國井大輔	フランス・ドルドーニュ県のルーラルツー リズム推進組織	第38回日本観光研究学会全国大会	2023.12.9
平形和世	オーストリアのルーラルツーリズム推進組 織	第38回日本観光研究学会全国大会	2023.12.9
楠戸建 國井大輔 小松悟朗 片瀨結矢	外出自粛前後における棚田地域来訪者とそ の特性の変化：宮崎県日南市坂本棚田と道 の駅酒谷の人流データによる比較	農村計画学会2023年度秋期大会	2023.12.9
田中淳志 三宅良尚 船津崇 日田アトム	有機農業推進に寄与するスマート農業の現 状と評価ー有機米生産者の労力を削減する 視点からー	農村計画学会2023年度秋期大会	2023.12.9
吉田真悟 國井大輔 林岳 伊藤暢宏 丸山優樹	写真を活用した農村風景の評価：福井県池 田町の米づくりを事例に	農村計画学会2023年度秋期大会	2023.12.9
服部麻子	フランスの醸造用ぶどう収穫期における季 節労働者不足について	経済社会学会西部部会	2023.12.16
片瀨結矢 楠戸建	Farmland Transaction under COVID- 19-Related Non-Pharmaceutical Policy Intervention	68th Annual Conference of the Australasian Agricultural and Resource Economics Society	2024.2.6
伊藤暢宏 村上智明	Consumer Heterogeneity in Price Elasticity of Food: Examining the Impacts of Food Environment and Search Patterns	68th Annual Conference of the Australasian Agricultural and Resource Economics Society	2024.2.9
土居拓務 三宅良尚 田中淳志 植村梯明	都道府県、市町村における自伐林業及び自 伐型林業推進方針・施策の類型化	第135回日本森林学会大会	2024.3.8
日田アトム 楠戸建 村上智明	中山間地域等直接支払制度における草地型 協定の類型化	第141回北海道農業経済学会例会	2024.3.9
林岳 國井大輔 楠戸建	農村地域への来訪者推計における位置情報 ビッグデータ活用の課題	第141回北海道農業経済学会例会	2024.3.9
御田成顕 楠戸建	中山間地域等直接支払制度による限界的農 地の林地化：大分県竹田市の事例	第135回日本森林学会大会	2023.3.10
小泉達治	フードセキュリティの国際的潮流から学ぶ ー顕在化するリスク・不確実性ー	2024年度日本農業経済学会大会	2024.3.30
佐々木宏樹	諸外国の農業政策研究機関における研究課 題と新たな研究手法の展開	2024年度日本農業経済学会大会	2024.3.30

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
高橋克也 丸山優樹	食料安全保障としての食料品アクセス問題	2024年度日本農業経済学会大会	2024.3.31
草野拓司 福田竜一 尾中謙治	ICT技術導入による臨時農業労働力確保対策の変容ー「1日農業バイトアプリ・デイワーク」利用農家の事例ー	2024年度日本農業経済学会大会	2024.3.31
楠戸建 橋詰登	震災復興を紐帯とした広域的活動の進展ー中山間地域における人材確保とハブとなる組織に着目して	2024年度日本農業経済学会大会	2024.3.31
吉田真悟 楠戸建 日田アトム	農業法人における有機JAS認証を通じた価値創造プロセス	2024年度日本農業経済学会大会	2024.3.31
直江秀一郎	農福連携の法律問題についてのー考察ー ー社会福祉事業のための農地法第3条の不許可の例外を題材にー	2024年度日本農業経済学会大会	2024.3.31

2. 学術的シンポジウム・研究会

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
小泉達治	ウクライナ侵攻と世界のフードセキュリティへの影響	東北大学大学院農学研究科農業政策学連携講座セミナー	2023.5.11
田中淳志	お米の「生きもののマーク」の取組みについてー持続可能な農林水産業の発展に求められる環境保全と地域認証ー海と陸の観点からー	「持続可能な農林水産業の発展に求められる環境保全と地域認証」東京大学COI-NEXT研究会	2023.6.7
植村悌明 田中淳志 三宅良尚 土居拓務	自伐（型）林業を用いた地域振興に関する都道府県・市町村の意向調査の結果について	自伐型林業推進協会 成果報告会	2023.7.14
植村悌明 田中淳志 三宅良尚 土居拓務	自伐（型）林業を用いた地域振興に関する都道府県・市町村意向調査の結果について	森林総合研究所 林業経営・政策研究領域との勉強会	2023.7.31
植村悌明 田中淳志 三宅良尚 土居拓務	自伐（型）林業を用いた地域振興に関する都道府県・市町村意向調査の結果について	全国林業研究グループ連絡協議会役員会	2023.8.23
楠戸建 田中淳志	The Prevalence of Organic Rice Production in Japan: An Overview from the Census of Agriculture and Forestry	4th International Conference Organic Rice Farming and Production	2023.9.4
船津崇	国産青果物の準市場型流通システムにおけるサプライチェーンの強みとその背景	東果大阪株式会社（大阪市中央卸売市場）・桃山学院大学 合同研究会 特別講演	2023.9.11
林岳 國井大輔 佐藤真行	Physical metrics for recreation related ecosystem services and the use of mobile big data for valuation of the services from free access open spaces	29th London Group Meeting in Pretoria	2023.9.12

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
小柴有理江	これまで作成された地図と地図情報に基づく報告と意見交換会④長野県	マッピングから見えてきた日本の農福連携～農福連携の発展過程可視化と方向性解明に関する研究の中間成果報告会～	2023.10.24
直江秀一郎	北海道における農福連携の展開方向について	マッピングから見えてきた日本の農福連携～農福連携の発展過程可視化と方向性解明に関する研究の中間成果報告会～	2023.10.24
田中淳志 三宅良尚 船津崇 日田アトム 楠戸建	有機農業とスマート農業－有機米圃場普及の視点から－	第7回農業の持続的生産とスマート農業研究会（中部圏社会経済研究所）	2023.10.31
玉木志穂 丸山優樹	中山間地域における高齢者の「食」と「福祉」のつながり～町民への調査からの一考察～	日野町リノベーションLab 研究成果報告会	2023.11.2
國井大輔	Regional Initiative for Agritourism Development	Asian Agritourism Symposium	2023.11.7
楠戸建	Community development in Japan	32nd meeting of the OECD Network for Farm-Level Analysis	2023.11.7
日田アトム 吉田真悟 丸山優樹	Japan's data challenges for resilient study	32nd meeting of the OECD Network for Farm-Level Analysis	2023.11.8
平山奈央子 佐藤祐一 法理樹里	Evaluation of Citizens' Activities and Collaboration for Sustainable Society in Lake Biwa Basin-A Case Study of Mother Lake Goals (MLGs)	19th WORLD LAKE CONFERENCE	2023.11.8
山根史博 松下恭平 法理樹里	昭和初期における食生活の農山漁村比較：計量テキスト分析による可視化を通じて	南三陸いのちめぐるまち学会第2回大会	2023.11.23
國井大輔	A study on Rurality in Japan	OECD 30th session of the Working Party on Rural Policy	2023.12.13
船津崇	冷凍野菜開発輸入業者による伝統国と新興国からの安定調達に関する企業行動	桃山学院大学ビジネスデザイン学部 研究会	2024.1.30
後藤正憲	政治と経済の接点に立つ化学肥料産業：ロシアとアラスカを題材として	北極域研究セミナー「シベリアとアラスカー北極圏の好敵手同士の経済と社会」	2024.2.13
丸山優樹	The Effect of Label Certification on Sustainable Production and Business Strategy: An Analysis Based on Producers and Consumers Preferences for Argan Oil	ARENA Special Seminar "Sustainable Strategy based on Valorization of Agro-food Products under Water Scarcity and Climate Change"	2024.3.18
土居拓務	みどり戦略を推進するうえで見えてきた知見	日本産肉研究会第33回学術集会	2024.3.28

3. 当研究所主催の研究会

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
小泉達治	世界食料需給の動向	研究成果報告会「2032年における世界の食料需給見通し及びロシアのウクライナ侵攻が世界の食料需給に与えた影響」	2023.8.29

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
長友謙治	ロシアのウクライナ侵攻と世界食料需給への影響	研究成果報告会「2032年における世界の食料需給見通し及びロシアのウクライナ侵攻が世界の食料需給に与えた影響」	2023.8.29
古橋元	世界食料需給モデルによる2032年の世界食料需給の見通し	研究成果報告会「2032年における世界の食料需給見通し及びロシアのウクライナ侵攻が世界の食料需給に与えた影響」	2023.8.29
岡江恭史	ベトナムの農業・稲作と土地制度	研究成果報告会「ベトナムの農業・稲作と土地制度」	2023.11.14
伊藤暢宏	緊急事態宣言によって消費者の買い物行動はどう変化したか？—OfflineとOnlineの利用	北東アジア農政研究フォーラム第15回国際シンポジウム「新型コロナ（COVID-19）等が食料、農業、農村に与えた影響〜グローバルな視点での食料安全保障や農村活性化を踏まえて〜」	2023.12.6
國井大輔	多様なステークホルダーの参画による持続的な農村活性化—京都府京丹後市A地区の事例—	北東アジア農政研究フォーラム第15回国際シンポジウム「新型コロナ（COVID-19）等が食料、農業、農村に与えた影響〜グローバルな視点での食料安全保障や農村活性化を踏まえて〜」	2023.12.6
曲木若葉	土地利用からみた農業構造変動とその地域性	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第1回「農業・農村の基礎構造の変化と今回センサスでの特徴」	2023.12.19
松久勉	農業労働力の変容と経営作目別の特徴	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第1回「農業・農村の基礎構造の変化と今回センサスでの特徴」	2023.12.19
平形和世	農業集落の機能及び諸活動の動向〜農業集落はどのように機能し、活動を行っているのか〜	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第1回「農業・農村の基礎構造の変化と今回センサスでの特徴」	2023.12.19
平林光幸	都府県における水田作経営体の現状と課題	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第2回「主な経営部門における構造変動の特徴と経営展開」	2024.1.16
小柴有理江	野菜作における農業経営体の変化と経営展開	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第2回「主な経営部門における構造変動の特徴と経営展開」	2024.1.16
橋詰登	肉用牛経営の構造変化と経営展開—和牛飼養経営体に着目して—	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第2回「主な経営部門における構造変動の特徴と経営展開」	2024.1.16
楠戸建	有機農業の実施状況に関する分析—農業経営体の規模との関連性に焦点を当てて—	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第3回「新たな視点からの農業構造分析」	2024.2.20
吉田真悟	都市・都市近郊農業における構造変化と立地別の特徴	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第3回「新たな視点からの農業構造分析」	2024.2.20
橋詰登	家族経営における女性の農業参加	研究成果報告会「激動する日本農業・農村構造—2020年農業センサスの総合分析から—」第3回「新たな視点からの農業構造分析」	2024.2.20

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
玉木志穂	高齢者における地域活動への参加状況と あわせの関係	日野町リノベーションLabシンポジウム「中 山間地域における持続的な地域づくり～鳥取 県日野町リノベーションLabでの研究の今と その先へ～」	2024.2.29
丸山優樹	食料品アクセス問題の解決に向けた地域住 民の意識評価～移動販売車を事例に～	日野町リノベーションLabシンポジウム「中 山間地域における持続的な地域づくり～鳥取 県日野町リノベーションLabでの研究の今と その先へ～」	2024.2.29
高橋克也	2020年食料品アクセスマップと困難人口 の推計結果について	研究成果報告会「食料品アクセス問題の現在 —2020年食料品アクセス困難人口、ミクロ での影響、ローカルでの対応—」	2024.3.19
玉木志穂	中山間地域における高齢者の食料品摂取状 況の精査：介護予防・日常生活圏域ニース 調査を用いたミクロな視点から	研究成果報告会「食料品アクセス問題の現在 —2020年食料品アクセス困難人口、ミクロ での影響、ローカルでの対応—」	2024.3.19
丸山優樹	食料品アクセスと高齢者福祉の関係：移動 販売を事例にしたローカルな視点から	研究成果報告会「食料品アクセス問題の現在 —2020年食料品アクセス困難人口、ミクロ での影響、ローカルでの対応—」	2024.3.19
田澤裕之	アルゼンチン農業の概要と課題—世界の食 料安定供給や気候変動の視点から—	研究成果報告会「アルゼンチン農業の概要と 課題—世界の食料安定供給や気候変動の視点 から—」	2024.3.26

4. 講義・研修

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
桑原田智之	英国経済概況 ほか（全27回）	青山学院大学経済学部	2023.4.1～ 2024.1.31
土居拓務	The Economy -Supply and demand: Price-taking and competitive markets-（全14回）	明治大学商学部	2023.4.13
飯田恭子	ドイツの地域づくり	現代食料・農業論（政策研究大学院大学）	2023.4.18
草野拓司	インドにおける農業・農政の展開	現代食料・農業論（政策研究大学院大学）	2023.4.25
井上荘太郎	タイの農業経済と政策	現代食料・農業論（政策研究大学院大学）	2023.5.2
田澤裕之	我が国の食料安定供給の現状と課題—食料 調達先多角化とアルゼンチン	現代食料・農業論（政策研究大学院大学）	2023.5.16
國井大輔	農村地理情報学	千葉大学大学院園芸学研究院	2023.6.1～ 2023.9.30
船津崇	地域での多様な主体の連携によるローカ ル・フードシステムのビジネスモデル	桃山学院大学ビジネスデザイン学部	2023.6.19 2023.7.10
丸山優樹	経済データ分析A	拓殖大学	2023.6.20
岡江恭史	ベトナム—その社会と農業・農政—	現代食料・農業論（政策研究大学院大学）	2023.7.11
三宅良尚	食と農の社会学（全10回）	国際基督教大学	2023.9.9～ 2023.11.11

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
土居拓務	The Economy -Innovation, information, and the networked economy-（全14回）	明治大学商学部	2023.9.21～
吉田真悟	都市農地の保全に向けた貸借及び創出事業の役割と課題	農地保全基礎講習会	2023.9.22
佐々木宏樹	農業政策について（全15回）	学習院女子大学	2023.9.22～
吉田真悟	都市農地の貸借や創出制度が農地保全に果たす役割	全中・農中総研	2023.9.26
佐々木宏樹	農林水産政策学特論（連携講座）集中講義	東北大学	2023.9.27
須田文明	アメリカ・EU農業経済論	東京農業大学国際食料情報学部	2023.9.28～ 2024.1.18
桑原田智之	Industrial policy after the World War II ほかに（全13回）	青山学院大学国際政治経済学部	2023.9.1～ 2024.1.31
吉田真悟	農業・資源経済学特別講義Ⅱ	東京大学	2023.10.1～ 2024.1.31
山本祥平	企業文化の変遷と食品事故	日本経済史（福井県立大学）	2023.10.30
土居拓務	アカエゾマツ需要創出の背景と概要	国土館大学	2023.1.12
三宅良尚	我が国における有機農業の推進、及び関連研究	富山大学経済学部	2024.1.25
桑原田智之	Japanese economy -The transition during post-war period and essential reforms toward the future-	Lampung University, Indonesia	2024.3.5

5. 一般講演

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
溝呂木佑典	食料・農業政策の形成と研究活動	大阪府立大手前高等学校	2023.5.11
國井大輔 林岳 佐藤真行	里地・里山のオープンスペースへの来訪者把握—モバイル・ビッグデータ活用の可能性—	ESRIジャパンGISコミュニティフォーラム	2023.5.19
國井大輔 林岳 吉田真悟 伊藤暢宏 丸山優樹	米づくりに関する風景の意識調査結果報告	池田町における生態系サービス調査報告会	2023.6.24
山本祥平	食品企業の危機管理：過去の食品事故からの教訓／表示の信頼性確保とトレーサビリティ	2023年度 食品トレーサビリティ講習会（京都会場）	2023.11.9
服部麻子	フランス醸造用ぶどう産地における季節労働者不足	全国果樹農業・近未来シンポジウム～担い手育成・労働力確保、次世代への期待～（農林水産省）	2024.2.9
船津崇	地方都市としての立地を生かした農産物流通のあり方について	組合員大学（協同組合講座、ジョウカレッジ）修了式講演（福岡市農業協同組合）	2024.3.7